

## 運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和2年2月20日（木）10時30分～11時20分	
参 加 者	議 題
利用者 3名	1. 出席者の紹介 2. 活動状況報告・・・別紙参照 3. 笑楽日の外部評価かかわりシート集計報告 4. 身体拘束等適正委員会開催
利用者家族（風楽里）1名	
//    （笑楽日）1名	
知見者 1名	
オブザーバー 市職員 1名	
//    地域包括支援センター 1名	
地域住民の代表者 1名	
事業所 3名	
会 議 録	

### 施設より

施設の活動報告：12月はクリスマス、正月を控え壁飾りなどの創作活動が活発であった。

お正月は利用者による初手前の抹茶接待。初詣、書初めと楽しまれた。

衛生管理の報告：来場者にマスクと消毒用アルコールを用意し外からのウィルスの侵入を防いでいる。

笑楽日、風楽里共に今冬はインフルエンザの罹患者が出ていない。

### 管理者より

12月退職者に代わる採用者の報告。

- ・笑楽日の外部評価における「事業所自己評価」のアンケート結果の報告。
- ・笑楽日の課題：通い利用者のグループホーム、有料ホームへの移動。

小規模多機能型居宅介護サービスは連泊を前提とした照会が多い  
照会者の要介護度1が殆ど。昼間独居で家族が在宅生活を回避される相談が多い。

身体等拘束委員会：身体拘束の事例はなかった。声掛けにも注意を払っている。

バリテーション研修について委員より内容の質問

認知症の人に対するアプローチの仕方の一つで今回1～2月の研修では6人の利用者に役割を持って貰ってレクリエーション、意見発表をして貰う。（演習1時間、反省会1時間）  
（役割：議長、歌の開始の号令、レクリーダー、おしぼり配り、お菓子・お茶の接待者、アドバイザー）

2月21日（金）最終研修。

### 高齢福祉課 指導監査係より

次回の身体拘束等適正委員会で身体拘束廃止未実施に対する条例について話をします。

